

住友林業にとってのリスク

- 自然災害甚大化による森林の価値劣化および「森」「木」を活用する産業への異業種参入による競争激化
- 気候変動対応を求めるステークホルダーの要請・圧力の増大
- 持続不可能な資源の利用・廃棄による環境負荷の増大と自然資本の毀損
- 人口動態の変化や消費者ニーズの縮小
- コミュニティに負の影響を与えることによる事業展開への障害
- 労働災害の発生、従業員満足度・生産性の低下
- 拡大市場への対応の遅れによる事業機会の損失
- 技術革新による既存事業価値の破壊
- 自然災害や感染症、金融危機などの不測の事態による事業活動への影響の深甚化

住友林業にとっての機会

- 「森」「木」の価値最大化による競争源泉の強化と事業機会の拡大
- 「森」「木」の活用による、カーボンニュートラルに資する事業機会の創出・拡大
- 自然のサイクルで再生可能な「木」の特性を活かした事業機会の拡大
- 社会の変化に伴って多様化する住まいや暮らしのニーズを捉えた事業機会の拡大
- コミュニティとの共存による、コミュニティと自社の共栄
- 働く人々の活力の向上やダイバーシティ・エクイティ・インクルージョンの推進による、生産性向上とイノベーションの創出
- 海外住宅市場拡大や、「森」と「木」を活用した新たな事業機会の創出
- DX・イノベーションによる自社・市場全体の生産性向上と顧客体験における革新的な価値創出
- 強靱な事業・体制構築による経済の持続的な成長への寄与

戦略

長期ビジョン 事業方針

- 1 森と木の価値を最大限に活かした脱炭素化とサーキュラーバイオエコノミーの確立
- 2 グローバル展開の進化
- 3 変革と新たな価値創造への挑戦
- 4 成長に向けた事業基盤の改革

中期経営計画 基本方針

- 1 木材資源の活用による脱炭素化への挑戦
 - ・ 森林のCO₂吸収源としての価値を訴求した国内外での新たな事業の展開
 - ・ 国産材の競争力強化に向けた施策の推進
 - ・ 中大規模木造建築事業の拡大
- 2 収益基盤の強靱化の推進
 - ・ 住宅事業および木材建材事業の収益力の回復、並びに将来の市場変化を見据えた変革の推進
 - ・ 資産効率の向上
- 3 グローバル展開の加速
 - ・ 米国および豪州における住宅・不動産事業の拡大、アジアにおける収益基盤の確立
- 4 持続的成長に向けた経営基盤の強化
 - ・ デジタル化の推進
 - ・ 人財の確保および育成の強化、社員のエンゲージメントの向上
 - ・ リスクマネジメントの強化
- 5 事業とESGの更なる一体化
 - ・ RE100/ SBT (Science Based Targets) の達成に向けた施策の着実な実行

9つの重要課題

 地球環境への価値

- 1 森林経営による「森」と「木」の価値向上
- 2 「森」と「木」を活かしたカーボンニュートラルの実現
- 3 「森」と「木」を活かしたサーキュラーバイオエコノミーの実現

 人と社会への価値

- 4 広く社会に快適でぬくもりある空間の提供
- 5 事業を営む地域の人々の暮らしの向上
- 6 働く人が生き生きできる環境づくり

 市場経済への価値

- 7 「森」と「木」の新たな市場の創出
- 8 DX・イノベーションによる市場の変革
- 9 強靱な事業体制の構築